

平成30年度群馬県中学校総体バレーボール大会 申し合わせ事項

1. 組み合わせ抽選について

- (1) 県春季大会の1位から4位を学校シードとし、それぞれ第1シードから第4シードの位置にシードされる。
- (2) 県春季大会の5位から8位を地区シードとし、それぞれ第5シードから第8シードの位置にシードされる。学校シードではないので、地区大会の成績を優先する。
- (3) 同地区から2チーム以上出場している場合は、決勝まで対戦しない(1/2ゾーン)ように、抽選時に配慮される。3チーム以上出場している場合は、準決勝まで対戦しない(1/4ゾーン)ように、抽選時に配慮される。5チーム以上出場している場合は、1回戦では対戦しないように、抽選時に配慮される。

2. チーム構成について

- (1) チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名(生徒)・選手登録15名(出場できるのは12名、リベロプレーヤーを含む)・学校職員は1名とする。
 - ①監督は当該校教員とし、監マークを左胸に付ける。
 - ②コーチは当該校教員とし、㊟マークを左胸に付ける。当該校教員以外がコーチとしてベンチ入りする場合は、事前に県中体連バレーボール部より、外部コーチの承認証を取得しておき、大会申込書に承認番号を記入しておく。当日、外部コーチと分かるマークを左胸に付けるか、首にかけておく。承認証は持参しておくこと。
 - ③マネージャーは、生徒のみとする。㊿のマークは付けない。
 - ④学校職員(校長・教頭等)がベンチ入りする場合は、㊿のマークを左胸に付ける。
- (2) エントリー変更は、開始式後、会場の競技責任者にエントリー変更届(競技要項P41に記載・ホームページからダウンロード)を提出する。その際にスタッフの変更は職印の押印、選手は監督印の押印を忘れないこと。
- (3) 監督・コーチ(外部コーチを含む)の服装については、シャツとズボンの色等が統一されていることが望ましい。ハーフパンツでのベンチ入りはできない。また、マネージャーが生徒の場合はユニフォームを着用しない。

3. 競技規則及び競技方法・試合順について

- (1) 日本バレーボール協会規則及び日本中体連バレーボール部規約による。
- (2) 試合順については、別紙「組み合わせ」の通りとする。
- (3) 背番号は、原則として「1～15」とする。(できれば「1～12」)
【注1】ユニフォームからはみ出すパワーパンツの着用及びユニフォームの上からのプロテクターの使用は禁止とする。ソックスはくるぶしが隠れる長さのソックスを着用すること。(スニーカーソックスは認めない。)
【注2】チームスタッフの服装はシャツ・長ズボンとし、統一した色であること。なお、首にタオルを掛けないようにする。
【注3】ベンチ入りをするが、試合に出場しないメンバーのユニフォームは他の選手と同じものを着用する。
- (4) 監督、キャプテンは、試合前、記録用紙にサインをする。
- (5) リベロは、ゲームキャプテンにも、チームキャプテンにもなれない。
- (6) 監督は、記録席に最も近い席に位置すること。
- (7) 一度、提出されたラインナップは、変更・訂正できない。
- (8) 選手交代は、クイックサブスティチューションで行う。
- (9) リベロの交代は、アタックラインとエンドラインの間のサイドライン上で行う。なお、その際には止まって手を挙げる。
- (10) ゲーム開始及び終了時の整列・あいさつ・握手はオーダー用紙に記入された12名の選手で行う。
- (11) 前のゲームが終了した時点から10分後、連続する場合には20分後に次の試合のプロトコールとする。

試合間、セット間には可能な限り換気を行う。
また今大会では、両日とも第2試合終了後、30～40分の屋食休憩時間を設定する。その間はカーテン、窓を開けるなど、換気を行う。
- (12) 練習場所については、会場使用上の諸注意に従うこと。
- (13) ワイピングについては各チームで行い、ゲーム中は、コート内の選手(少なくとも2～3人以上)がタオルを身につけておくこと。またチームとして、替えのタオルも多めに準備しておくこと。モップは審判の判断で入れる。
- (14) 1日目の開場時刻は9:00、監督会議9:20、開始式10:00、試合開始を10:30とする。
2日目の開場時刻は7:30、監督会議7:50、開始式8:30、試合開始を9:00とする。
- (15) ベンチへ、マスコット・だるま・うちわ等を持ち込まない。
- (16) ベンチへ、ペットボトルをむき出しで持ち込まない。必ず水筒やスクイズボトルを使用する。
- (17) 大会使用球は男子(ミカサ:MVA400)、女子(モルテン:V4M5000)とする。
- (18) ハチマキ等は、ユニフォームに準ずるものとし、刺繍等の表記は学校名のみとする。また、腕など身体に文字を

書くことは禁止とする。

- (19) 今大会では、各セットにつきどちらかのチームが8点、16点になった時点で給水タイム（30秒間）を取ることにする。その際の開始と終了の合図は審判の吹笛による。
- (20) 第1試合の生徒役員は第3、4試合のシードチームから4名ずつで行う。

4. 会場使用について

- (1) 上履きと下履きの区別を付け、下履きはシューズケース等に入れ、各自応援席で保管すること。
- (2) 応援席でブルーシート等を敷く場合は、観覧場所の確保をするために、最低でも柵から2mくらい離れた位置とすること。（保護者に事前に伝え、周知徹底すること）
- (3) ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰り、忘れ物等をしないようにすること。
（特にテーピングの後始末やペットボトル・空き缶、弁当屋さんの空き箱等）
（保護者が敷地の外で喫煙した際の、灰皿代わりの缶等の片付け忘れのないようにする。）
- (4) 選手・応援生徒・保護者の把握は、各学校の顧問が責任を持って行うこと。
（路上駐車・マナー・ゴミ等含めて）
- (5) 1日目に駐車場を開ける時間は8：30とし、係の指示に従うこと。また、監督は保護者にもその旨の連絡を徹底し、会場に迷惑をかけないこと。また、駐車できる数が限られているのでなるべく各チーム乗り合わせるようにする。
- (6) 各試合会場の使用上の注意や駐車場については県中体連HPを確認しておくこと。

5. その他

- (1) 各チームとも、生徒役員（記録、ラインジャッジ、点示）の仕事がきちんとできるようにしておくこと。生徒役員の仕事は、1試合を通じて、同じ生徒が行うことが望ましいが、もしも試合の途中（セット間など）で生徒役員が交代する場合は、交代要員も含めた全員が試合前の審判からの指導を受けること。ただし、記録を担当する生徒については交代することはできない。また、生徒役員はユニフォームを着ている登録メンバーが行うことが望ましい。また、熱中症対策のため、水筒を必ずもっていくこと。
- (2) 各チームとも冷やしたタオルや氷を用意するなど、熱中症に対して十分な対応をすること。
- (3) 県大会に参加する顧問の先生は審判をする可能性もあるので、短長両方の笛を用意しておくようにお願いします。